

売場の紹介

売場は商品ごとにわかれています。売り物別に紹介します。

塩干物



塩干物は5店舗あり、筋子、タラコ、マスコ、焼きウニ、身欠きにしん、さつま揚げなどを販売しています。また、筋子タラコ明太子盛り合わせの少量パックも販売していますので、魚菜市場で食べる朝ごはんには是非どうぞ。

かれい



かれいは4店舗あり、元々は焼きガレイ専門の店舗でしたが、現在は各種焼魚、天ぷら、フライ、煮物など色々な惣菜を販売しています。タラコ炒り、すきごんぶの煮物、冷頭なますなど地元八戸の家庭の味も季節により取り揃えています。

加工品



加工品は3店舗あり、えびや佃煮などを販売しています。朝食にぴったりな甘辛い魚介類佃煮や粕漬けのほか、冷凍シメサバなどお土産品も各種揃えています。また、甘えび、いか、ヒラメ、イワシ等の刺身などが並ぶこともあります。

開き



開きは1店舗あり、ホッケやサンマの開きなどを販売しています。あまり混んでいない時にはここで買った開きを朝食コーナーで焼いてもらうこともできます。

刺身



刺身は8店舗あり、元々はそれぞれのお店がマグロ、カンキマグロ、タコなどの特定の魚を取り扱う専門店でしたが、今は色々な魚が並べられています。店主さんに話しかけると何の専門店だったのか教えてくれるかもしれません。

鮮魚



鮮魚は5店舗あり、イカ、サバ、カレイ、えび、貝類、海藻類などイキのよい魚を各種取り揃えています。何の魚?どこでとれた?脂ののりは?どうやって料理する?などかっちゃんに話しかけて!

煮干



煮干は1店舗あり、八戸産はもちろんのこと全国各地の煮干や各種乾物を取り揃えています。煮干出汁づくりのポイントは一晩ひたすこと、頭をとって裂いて使うことだそうです。

野菜



野菜は2店舗あり、野菜のほかに各種加工品や漬物やお惣菜などが売られています。魚の付け合わせにぴったりなものを揃えています。

珍味



珍味は2階に2店舗あります。さきかななどの珍味やせんべい汁セットなどのお土産品にすきごんぶやだしごんぶまでずらりと取り揃えています。色々な珍味を食べてみたいという人にぴったりな小分けパックも用意しています。

市場のおゆみ

八戸市宮魚菜小売市場は、昭和28年9月15日に終戦に伴う引揚者等の生活困窮者の救済を目的として開設されました。当時は、木造1階建でバラック同様の建物でしたが、陸奥湊駅を目の前にひかえ立地条件に恵まれていたため、その盛況ぶりはめざましく、早朝から業者、行人、買い物客でにぎわいました。

昭和42年、老朽化・飽和化した施設の改善を図り、また食品衛生面での改善を図るため、現在の鉄筋コンクリート2階建の建物に改築されました。

昭和52年には売場が拡張され、従来の福祉的市場から消費生活市場へと担う役割が変わり、市民の台所として大変な賑わいをみせました。

昭和から平成になり、漁業の衰退や人々の生活様式の変化などの影響により、陸奥湊駅前の市場街は様変わりしましたが、八戸市宮魚菜小売市場は、昭和のおもむきを色濃く残し、また新鮮な魚介類の朝ごはんが食べられる市場として、観光面での注目が集まり、テレビや雑誌などにも度々登場しております。

魚菜市場施設概要

所在地	八戸市大字湊町字久保 38-1		
面積	敷地	1,417 m ²	
	建物	鉄筋コンクリート造2階建 1,771.46 m ²	
		1階	966 m ²
	2階	805.46 m ²	
取扱品目	鮮魚、塩干物、開き、加工品、珍味、焼魚、その他		
店舗数	1階	29店舗	計31店舗
	2階	2店舗	

平成29年2月1日現在

魚菜小売市場 位置図



レトロ小道具 全員集合!!

魚菜市場内にある懐かしいものを集めてみました。すべて現役、今でも使われています。



うすらの卵ちゃん

これは照明のスイッチです。点けたいときには赤をポチっと。消したいときには反対側の緑をぼちっと。



裸電球

レトロな雰囲気の出役者。電球色が醸し出す温かさは魚菜市場の雰囲気そのもの。「売ってるものの色が一番映えるの」とかっちゃん。手放せないちゃんとした理由があります。



受け専用黒電話

ダイヤルなしの黒電話。携帯電話の受信音でしかまけなくなった。懐かしい「ジリン、ジリン」の呼び出し音が今も健在。



現役の背負いかご

近くへの配達は今でもこれを使います。通気がよく、軽くて、補修もしやすい。機能性は満点。



暖とりは、七輪

真冬にも入口を開めることのない市場で、かっちゃんたちはかじかんだ指先を火にかざして温めます。

魚菜小売市場から ちよつとお散歩♪

魚菜市場の朝ごはんでお腹をいっぱいにした後は横の坂を登って館鼻公園へ。館鼻公園は新井田川河口の高台にあり園内にある見晴台からは八戸の港が一望できます。また展望塔「グレットタワーみなと」からは市内一円を見渡すこともできます。公園はタワーを中心に小さな広場で色々な方向や高さにあるつくりで、それぞれの広場で異なる風景を楽しむことができます。もちろん、すべり台などの遊具もあります。園内には無料休憩所も設置されていますので、桜の時期は魚菜市場で惣菜を買って館鼻公園でお花見というのもいいかもしれません。晴れた日には八甲田山や下北半島が見えることもあります。



館鼻公園からのビュー